



# しもかわの循環型森林文化

## ～森は光り輝く～



「経済・社会・環境」の調和による持続的な地域づくりを目指すため、基盤となる森林を活かすための理念である法正林思想※1により「循環型森林（もり）づくり」を行っている。現在、年間50haの伐採、植林、育林の適正な森林管理を60年間サイクルで継続している。この仕組みで、「雇用の場の確保」、「安定的な木材供給」、さらに「木質エネルギー創出」、「森林のメカニズムによる脱炭素」を可能とし、SDGsの目標である『誰一人取り残されない幸せな日本一の町』を創るために、「循環型森林文化創造」を実践するものである。

（※1: 毎年の成長量に見合う分の立木を一定量伐採、植林することで、持続的な森林経営が実現される森林のこと）